



*PTAかわら版は、市内小中学校の校長先生およびPTA会長様あてに発行しているものですが、職員やPTA役員の皆様にもご閲覧ください。

第63回仙台市立学校、校長・PTA会長教育研修会 R5.7.13(木)



「コミュニティ・スクールの可能性」をテーマに、特定非営利法人「まちと学校のみらい」代表理事の竹原和泉様を仙台にお招きし、校長先生、PTA会長を対象に教育研修会を開催しました。当日は350名ほどの皆さまに参加していただき、学校・家庭・地域の三者が学校運営の基本方針や「育む子ども像」を共有し、連携・協働をしていく大切さを学ぶことができました。特に「熟議」の仕方について「子どもを主体に行うこと」を忘れないという話は、私たちの今後の活動の方向をしっかりと示してくださいました。教育研修会後は久しぶりに懇親会を開くことができ、PTAの運営などに関する情報交換を行うことができました。

PTA フェスティバル キックオフ!

過日、7月29日(土)に「キックオフ」と称して第1回実行委員会を開催いたしました。当日は50名ほどのPTA会長が集合し、第20回PTAフェスティバルの概要説明と部会に分かれて仕事の確認をしました。ステージ部会ではもう少し参加者が欲しいこと、出店部会では今回は会場での飲食が可能なことなど確認をしました。メンバーがまだまだ欲しいところですので今後も実行委員を募っていきます。どうぞご協力ください。

《第20回PTAフェスティバル》

日時 令和5年11月12日(日) 10:00-15:00

会場 市役所前市民広場

内容 ・ステージ発表 ・出店ブース(食べ物・遊び等)

第71回日本PTA全国研究大会《 広島大会 》 2023.8.25&26

「変化の時代に向け、PTA自身が学びの変革を!」

～見つけ 考え かわろうや ぶち楽しいで～

今回の大会では、ギガスクールが始まって、子どもたちの学びが変わりつつある中、保護者もPTA組織も意識を変えていかなければいけないということを分科会や全体会で発信していました。AIやロボット、チャットGPT等、情報活用能力が問われる時代になっています。私たち大人は、子どもの多様性を認め、個別最適な環境をつくってあげることが大切であることを学ぶことができました。



全体会 「心のトリセツ」
講師 黒川伊保子 氏

お知らせ



○第55回東北ブロック研究大会富谷黒川大会(宮城県PTA担当)

10/14(土)には分科会が、10/15(日)には全体会が宮城県で開催されます。仙台市内のPTA会員の皆様も130人ほど参加していただくことができました。ご協力ありがとうございます。持続可能な地域づくり・PTAづくりを目指した研修を積んでいただき、地元PTA活動に活かしていただきたいと思います。

○「杜の都子ども支援事業」参加募集中 (R5受付は来年2月末日までです)

コロナ禍が少しずつ収束していく中、平常が戻りつつあります。子どもたちに様々な体験をしてもらおうとPTA行事を企画する学校を応援します。

○震災復興プロジェクト(七夕) 仙台市PTA協議会共催

毎年、仙台市内の小中学生が折った「鶴」をPTAの皆さまの協力のもと、ひもを通して繋いで作成した「折り鶴」が、今年度も藤崎デパート近くに飾られました。全国から七夕を見に来てくださっている方々から感動の声をいただいております。皆さま、ありがとうございました。